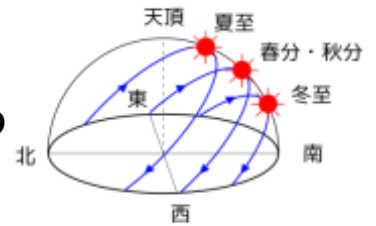


夏至と神社の意外な関係!?

今日は夏至の日。社会でも触れたようですが、1年で一番昼間(ここでは日の出から日の入りまでの明るい時間のこと)が長い日です。ちなみに高知の今日の日の出は4:56、日の入りは19:19、つまり昼間の時間は14時間23分になります。今年の冬至(12月22日)の昼間の時間は9時間56分ですので、**昼間の時間は1年間で約4時間30分も変わる**のです。数値にしてみると、結構すごいですね。(なぜ、そうなるのかは3年生で詳しく勉強します。)

ところで、兵庫県の淡路島にある伊弉諾神宮(いざなぎじんぐう)をご存知でしょうか。古事記に出てくる日本の神々を生み出した最初の男の神様イザナギを祭っている神宮です。実は、日本の名だたる神社は、この伊弉諾神宮を中心に、春分・秋分、夏至、冬至それぞれの日の出、日の入りの方向に配置されているのです。(古事記によると、日本で最初に作られたのは淡路島らしいので、神様たちには淡路島が日本の中心なのかもしれませんね。) ちなみに皇室の祖先は天照大神(あまてらすおおみかみ)という太陽の神様だと言われているので、昔の日本人

が太陽を崇拝していたことは想像に難くありません。ということは、この神社の配置は、単なる偶然ではなく昔のひとたちが意図して作ったものかもしれませんね。もしそうなら2000年も昔の人たちの技術力には脱帽です。この他にも日本の伝説や伝承、歴史と理科が深く結びついているものは多数あります。ぜひ、夏休みに調べてみてくださいね。



	日の出の方向	日の入りの方向
夏至	真東より北	真西より北
春分・秋分	真東	真西
冬至	真東より南	真西より南



高知県で新種発見、トサシミスサンショウウオ!

15日(金)のニュースによると、なんと、高知県の土佐清水市に生息しているサンショウウオが新種と認定され、「トサシミスサンショウウオ」と命名されたそうです! 発見されたのは1972年。長い間ずっと、既に見つかっている他の種だと思われていたそうですが、わんぱくこうちアニマルランドの職員の方々を中心に研究を続け、実は新種だったことが判明したとのことです。ただ、このトサシミスサンショウウオは土佐清水市の沼や湿地などで200匹くらい確認されているだけらしく、生息地が限られていること、棲息数が少ないことなどから、常に全滅の可能性もあるということで、わんぱくこうちでも飼育しているそうです。多分、見るができると思いますので、ぜひ、高知で発見された新種を見てみてくださいね。それにしても、こんな身近なところに、まだ発見されていない(認定されていない正体不明の)生物がいたと思うと、なんかワクワクしますね。みんなも夏休みに新種探しに挑戦してみてもいいかもしれませんね。(危険なところには絶対近づいてはいけませんよ!!)



保護者の皆さまの声

○あくびのススメ、大人も実行します！ ○このキ/コ、我が家のバラの鉢植えにも時々はえてきます。キ/コには快適かもしれませんが、バラの方は生育不良です！ ●とんでもないスピードで成長する分、土中の栄養を根こそぎ吸い取っているのかもしれないね。○へええーと思うことばかりです。これからも楽しく、ワクワクするような記事をお願いします。親子共々楽しみにしています。●ありがとうございます。1年生にみんながもっと読んでくれるように頑張ります！ ○植物もいろいろ考えて生きているんだなと思いました。アロエポリフィラすごくきれいですね。○台風の渦の巻き方、植物が葉をしげらせる競争によって生じる林業の必要性なんかは、理科と社会の接続になるのかなと思いました。●理科と社会の関係って面白いんですね。私は歴史が好きなので、いずれ理科と歴史の関係についても触れていきたいと思っています。○ホウセンカは小さい頃から馴染みのある植物なのに、写真で形状を真上から見ると、つくづく自然界の神秘的な美に圧倒されます。アロエポリフィラ、びっくりしすぎて私もネットで検索しました。○理科の授業は、みんなで話し合いながら授業が進んでいくので楽しいそうです。○植物の種族保存の戦略も、効率の良い成長の仕方も感心することばかりです。○期末テストの内容の1つが、植物の光合成についてということなので、しっかり復習してもらいたいと思います。○5月に梅雨入りし台風も発生しているのは、温暖化以外にも影響があるのでしょうか?! 教えてください。●テレビの天気予報などで「エルニーニョ現象」という言葉を聞いたことがあると思います。太平洋赤道域東部の海水温が平年より高くなる現象で、日本の梅雨を長引かせ、冷夏暖冬をもたらすとされています。この現象には対をなす「ラニーニャ現象」も存在し、メカニズムははっきりしていないのですが、数年ごとに交互に発生し、日本に異常気象をもたらしているようです。地球の現象には、もともとこのような数年規模の変動がありますので、5月の梅雨入りや台風の発生も、そういう変動の影響なのかもしれません。ただ、温暖化はこのような変動の規模を変えてしまう可能性を持っているので、今後、今まで体験したこともないような異常気象に見舞われることもあるのかもしれません。○たった2日で、キ/コがこんなに成長するのかとビックリです!! ○植物がとても幾何学的で、面白くも不思議で興味深いです。○台風の季節ですね。自転車通学で大雨の 때가少し心配です。無事に通学できますように！ ●公共交通機関の利用を考えたり、危険だと思われる場合は自主的な遅刻や欠席の判断もありだと思います。本当に事故に巻き込まれませんように！ ○道端に生えている雑草にも、きっと生きるための工夫が葉や花、根等にあるのじゃないかな。たまには、立ち止まって観察してみたいと思います。○私の職場のいちょうの木の前にも、不思議なキ/コが発生していました。3歳児の子どもたちがスコップで削ったり、色々と採集に挑戦していました。白っぽくて見た目気持ち悪かったです。●3歳児には格好のおもちゃなんですね。○12日(火)の雲は夏が来たようなもくもくした雲でした。私が先生の授業を受けたいくらいです。●あの雲を見ると「夏だ〜」って感じますね。○生き物全てが神秘的だと再認識させられました。○みました！ 植物を真上からじっくり見ることがあまりないので感心しました！ 美しいですね。台風も災害的な見方ばかりなので、なるほど！ と思いました。気づきをありがとうございます。○いつもお便り、ありがとうございます。子どもが「お母さんの好きなやつ」と言ってわたしてくれま。●ありがとうございます。「お母さんも好きなやつ」と言ってもらえるように、頑張っていきます！ ○新しい知識、色々な発見。いつも目にしていても、視線を変えると楽しいですね。理科通信楽しく読ませていただいています。○葉のならばは光合成のためだったんですね〜！ それぞれ違った葉の形があっておもしろいですね。虫にアピールするために色をつけたり...無駄がない、それぞれ意味があるんですね。感心しました。●植物ってほんとうにすごいですよね。私も調べれば調べるほど感動しています。○アロエポリフィラがとてもきれいだったので、他の画像も見てみようと思い検索してみました。種子2粒から販売していて、希少価値も高いようです。○アロエポリフィラ、本当に美しいです♪

以上 理科通信 11 への返信でした。

他にも多数のお返事、ありがとうございました。 柳川